



特集



「奈良に災害は来ない」と、 思い込んでいませんか？

近年、私たちの記憶に刻まれるような、大規模な災害が全国で発生しています。

私たちの住む奈良県でも、昭和57年に大和川大水害が発生しました。また、平成23年には、紀伊半島大水害が発生し、大きな被害をもたらしました。

「奈良に災害は来ない」と、思い込んでいませんか？

いつ起こるかわからない災害に今日から、できることから、備えましょう。

【右上段・右下段】
昭和57年大和川大水害(王寺町)
写真提供:奈良新聞社

【左上段】
平成23年紀伊半島大水害
(野迫川村北股地区)

【左中段】
平成23年紀伊半島大水害
(十津川村長殿地区)

【左下段】
平成23年紀伊半島大水害
(五條市大塔町辻堂地区)



大和川流域の浸水被害軽減に取り組んでいます。



大和川流域における 総合治水の推進に関する条例

昭和57年の大和川大水害を契機に
国・県・流域市町村が連携して総合治
水に取り組んできました。

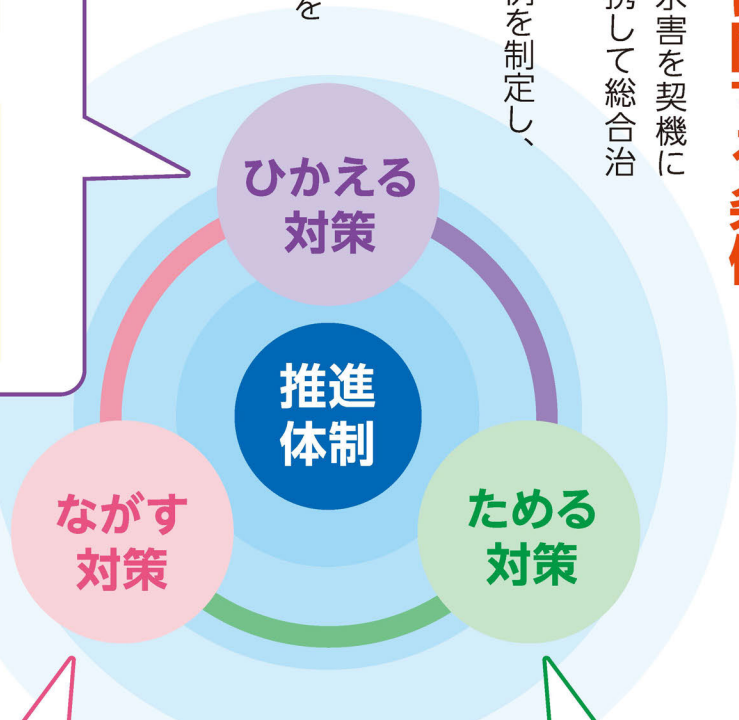
さらに、平成29年に条例を制定し、

ながす

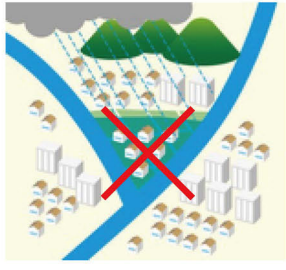
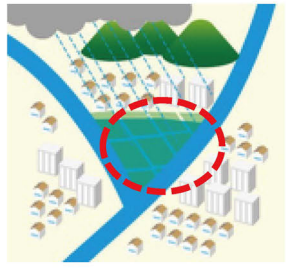
ためる

ひかえる

を三本柱として浸水被害を
軽減する対策に
取り組んでいます。



浸水のおそれのある区域
は、原則として、市街化区
域への編入を抑制します。



降った雨を河川で安全に流す
ために、河川や遊水地の整備、
維持管理を行います。

降った雨が河川に一気に流れ
出ないように、一時的に雨を貯
める対策を行います。

直轄遊水地の整備

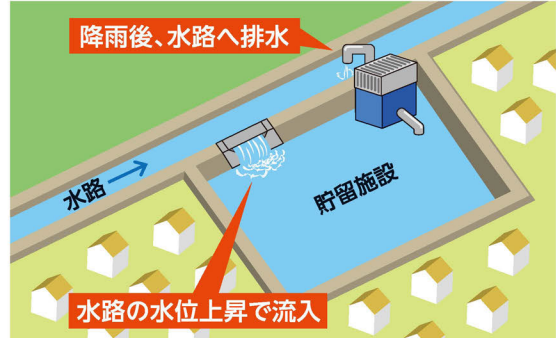
国では、大和川周辺の5カ所に大和川の洪水を一時的に貯留する約100万m³の遊水地の整備を予定し、今年から川西町保田地区の工事に着手します。

【直轄遊水地候補地位置図】

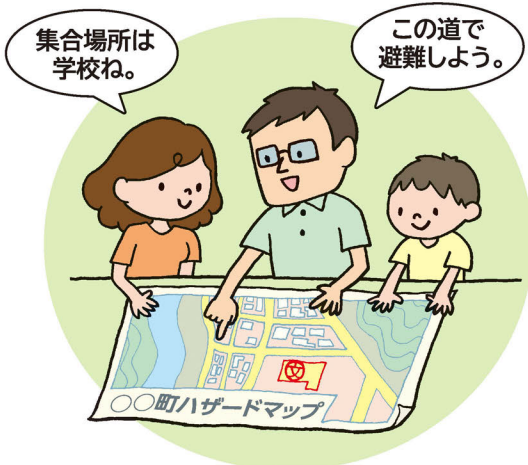


奈良県平成緊急内水対策事業

新たな「ためる」対策として、内水被害を軽減するために県と市町村が連携し、貯留施設等の整備を進めています。今年、大和郡山市と田原本町の2カ所で工事に着手します。



今から家庭で備えよう!



命を守るために、普段から災害の発生をイメージして、家族で話し合っておきましょう。

水害・土砂災害等のハザードマップ※を活用し、避難場所はどこか、避難経路に危険な箇所はないか、連絡が取れなくなったらどこに集合するかなど、事前に確認しておきましょう。

できれば、家族で実際に下見しておくことが大切です。

※ハザードマップは市町村のホームページや、市町村役場で入手できます。

家族で話し合おう

外出するときは家族に行き先を伝える

家族がどこにいるか把握しておくことで災害時の不安が軽減されます。

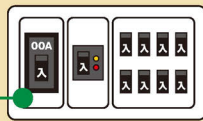
モバイルバッテリーを用意

最新の災害情報、家族との連絡、安否確認などに携帯電話は必要不可欠です。停電時にも使えるように持っておきましょう。

普段の行動を意識してみよう

感震ブレーカーを設置

地震発生後の火事は、6割が停電復旧時の電気火災です。



浴槽の水を溜めておく

トイレや体を拭くときに利用できます。

※小さい子どもは、溺れてしまうおそれがあるので、注意しましょう。



ガソリンが半分になったら給油

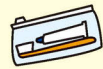
災害時にはガソリンが入り手困難になる可能性があります。日頃から残量に気をつけましょう。



基本の備蓄リスト

防災リュック

- 水、携帯食(乾パンや水をそいでつくるアルファ化米など)
- モバイルバッテリー
- 手袋、マスク
- ライト(懐中電灯など)
- 数日分の着替え
- お薬手帳(コピー)
- タオルやてぬぐい
- 手指消毒剤
- 健康保険証や免許証のうつし
- ウェットティッシュ/おしりふき
- ビニール袋(大・小)/防臭袋
- ガムテープ/養生テープ
- メモ用紙/ペン(油性ペン)
- ラジオ、電池
- 救急セット
- 携帯トイレ
- 保温アルミシート
- 新聞紙
- 歯ブラシ
- 常備薬



など

家のストック

- 水(飲料用、生活用)
- トイレットペーパー
- ゴミ袋
- 保存のきく食品(缶詰など)
- レトルト食品、乾物など
- ラップ、アルミホイル
- キッチンバサミ
- バケツ
- カセットコンロ、ボンベ



など

他に必要なものを記入しましょう。

-
-

こんなときどうする？

エレベーター

すべての階のボタンを押して最初に止まった階で降ります。揺れがおさまりエレベーターが動いてもすぐに使わないようにしましょう。



スーパー・コンビニ

陳列棚から離れてなるべく広い場所へ移動しましょう。身動きがとれない場合は姿勢を低くし、カバンや買い物がこで頭を守りましょう。



運転中

急ブレーキは厳禁。ハザードランプをつけて減速し、道路の左側に停車しましょう。避難する場合は、窓を閉め、鍵はつけたまま、貴重品を持って車から出ましょう。



屋外

ブロック塀や電柱、自動販売機のそばから離れましょう。頭上に家庭菜園のプランターやエアコンの室外機が落ちてこないか注意しましょう。



地震が起こったら、どうする？

「警戒レベル4」で全員避難！

警戒レベル	避難情報等	住民がとるべき行動	防災気象情報 【警戒レベル相当情報】
5	災害発生情報 【市町村が発令】	命を守る最善の行動	【警戒レベル5相当情報】 大雨特別警報など
4	避難指示（緊急） 避難勧告 【市町村が発令】	全員避難	【警戒レベル4相当情報】 土砂災害警戒情報など
3	避難準備・ 高齢者等避難開始 【市町村が発令】	高齢者・障害者・乳幼児 等とその支援者は避難、 その他の人は避難準備	【警戒レベル3相当情報】 洪水警報など
2	大雨注意報等 【気象庁が発表】	避難場所や経路を 再確認	
1	早期注意情報 【気象庁が発表】	最新の気象情報 などに注意	

大雨のおそれがあるときは、どうする？



県では、『女性視点の防災ハンドブック』を発行しています。日頃の準備から、避難する際の注意点、避難所づくりでの配慮などについて紹介しています。下記の県防災統括室HPまたは左のQRコードからダウンロードできます。



iOS版



Android版

奈良県防災アプリ 検索

避難を家族に伝える方法を知っておこう

171 にダイヤル
▼ガイダンスが流れます▼
録音は **1** 再生は **2**
▼ガイダンスが流れます▼
(●●●●●●●●-●●●●●●)
携帯電話・固定電話(市外局番から入力)・IP電話等に対応。

録音 避難所についたよ。会社の近くの安全な場所に避難してるよ。

再生 ホッ 避難所についたよ。会社の近くの安全な場所に避難してるよ。

県防災統括室 0742-27-8425
県河川課 0742-27-7507

FAX 0742-23-9244
FAX 0742-22-1399

www.pref.nara.jp/1624.htm
www.pref.nara.jp/12730.htm